



第371号

2019年(令和元年)12月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
 大阪市天王寺区空清町 8-33
 大阪府医師協同組合東館 4 階
 TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653
 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
 発行責任者: 高田 厚照
 大臨技ホームページ URL
<http://www.osaka-amt.or.jp/>

組織部からのお知らせ

2019年度『ベッドサイド実践講習会』

第2回

(旧 多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会)

評価点
 基礎教科
30点
 (会員証をお持ちください)
 評価点
 日臨技生涯教育点数

現在、臨床検査技師にはチーム医療推進の観点から病棟や在宅など検査室外での活動が求められています。

この講習会は、我々、臨床検査技師が他職種の業務を知り多職種連携のチーム医療に積極的に参画し医療の質向上に貢献することを目的とします。

日時 2020年1月25日(土) 10:00~17:00(受付9:30~)
 2020年1月26日(日) 10:00~15:00

会場 住友病院 別館

参加費 5,000円

対象者 大臨技会員かつ日臨技会員であり、検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講済みであること。

定員 40名(先着順)
 ※各施設 3 名までとし、定員に満たない場合は期間を延長します。(延長の場合は大臨技ホームページ上で案内します。)

修了の認定 修了者は日臨技生涯教育研修制度の基礎30点を履修としたうえで、大臨技会長名で修了証を交付します。

申込み方法 ①~⑤までの必要事項を記載し右記メールアドレスにお申込みください。

①氏名(ふりがな) ②会員番号 ③施設名
 ④施設電話番号 ⑤検体採取修了証書 No.

申込み
アドレス

osakabedsaide@gmail.com



※メール受信後、三日程度で返信メールを送信します。
 返信メールが届かない場合は問い合わせください。

申込み
受付期間

2019年12月 2日(月)から
 12月25日(水)まで

※申込み期間前の送信は無効とします。

問合せ先

府中病院 診療技術部 谷川 崇
 TEL: 0725-43-1234

『2019年度 ベッドサイド実践講習会』カリキュラム

1月25日(土)1日目 (受付9:30~)

10:00-10:15 開講式

挨拶: 大臨技会長 高田 厚照

10:15-10:45 『ビデオ放映』臨床検査技師が他職種業務を知る意義
 講師: 日臨技会長 宮島 善文

10:45-11:45 臨床検査技師が他職種業務を知る意義
 講師: 大臨技理事 谷川 崇

11:45-12:45 知っておくべきベッドサイド機器管理【座学】
 講師: ベルランド総合病院 山本 桂

13:45-14:45 知っておくべきベッドサイド機器管理【実技】
 講師: ベルランド総合病院 山本 桂

15:00-16:00 看護職から見た患者心理と家族とのコミュニケーション【座学】
 講師: 佐藤病院 和栗 裕子

16:00-17:00 看護職から見た患者心理と家族とのコミュニケーション【実技】
 講師: 佐藤病院 和栗 裕子

1月26日(日)2日目

10:00-11:00 知っておくべき患者移送技術【座学】
 講師: JCHO 大阪病院 鹿山 英明

11:00-12:00 知っておくべき患者移送技術【実技】
 講師: JCHO 大阪病院 鹿山 英明ほか

13:00-14:30 知っておくべき薬理【座学】
 講師: 府中病院 小泉 祐一

14:30-15:00 閉講式

アクセス

<http://www.sumitomo-hp.or.jp/m/>

渉外部からのお知らせ

府民
公開講座

2019年度 大放技・大臨技合同フォーラム

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 『沈黙の臓器“脾臓”へのチャレンジ ～早期発見・早期治療～』

定員
200名
(先着順)

沈黙の臓器“脾臓”について診療放射線技師と臨床検査技師それぞれの立場よりわかりやすくお話し、医師の立場よりその早期発見への取り組みについてご講演いただきます。府民公開講座となっておりますので、職場の他職種の方、ご家族、お友達など、お誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

教育講演

① 「みえる・視える・診える 脾臓」

講 師：大阪市立大学医学部附属病院 中央放射線科
中間 翔太

② 「そこに癌はあるのか？本当に癌はあるのか？ ～脾臓腫瘍～」

講 師：元大阪赤十字病院 稲山 久美子

特別講演 「脾臓の早期発見への取り組み」

講 師：大阪赤十字病院 消化器内科 副部長
(予定) 浅田 全範



日時 2020年1月18日(土) 14:00～16:45(予定)

参加費 無料(どなたでも参加いただけます)

会場 大阪府医師協同組合本部 8階 大ホール

連絡先 (公社)大阪府診療放射線技師会
TEL: 06-6765-0301(月～金13:00～15:00)

学術部 免疫化学検査部門からのお知らせ

免疫化学検査部門 定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

3回コースで開催してきた免疫化学における感染症検査基礎講座もいよいよラストです。今回は近年において報告数が増加している梅毒と、同じく性感染症として梅毒と関係の深いHIV検査についてわかりやすく説明します。特に、梅毒検査は脂質抗体を検出する検査(RPR自動化法など)と、TP抗体を検出する検査(TPHAやTPLA法など)を組み合わせるため、検査結果のパターンによって報告方法について判断が難しい場合があります。そこで、梅毒検査の意義から検査結果の解釈まで、基礎的な内容から非特異反応について説明いたします。後半では医療施設における感染症検査の報告方法について、実例を紹介します。梅毒検査の結果の解釈で悩んでいる方、HIV検査結果が陽性になった時の対応で悩んでいる方、たくさんの方の参加をお待ちしています。

Theme 『今さら聞けない感染症検査 ー基礎講座③』

① 梅毒検査、HIV 検査について説明できますか？

講師：淀川キリスト教病院 臨床検査課 井尻 健太郎

② 当院における感染症検査結果の報告方法

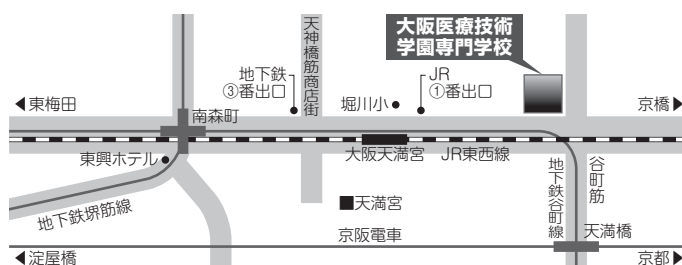
講師：大阪急性期・総合医療センター 臨床検査科
越智 楓

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

連絡先 淀川キリスト教病院 臨床検査課 井尻 健太郎
E-mail: menekikagaku-osaka@yahoo.co.jp

日時 2019年12月12日(木) 18:30～20:00
(受付18:00～)

参加費 会員500円 非会員1,000円
※受付時に大臨技会員証をご提示ください。



血液形態セミナー・シニア

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 症例検討会

日時 2019年12月5日(木) 18:30~20:00

- 1 症例提示
講師: 近畿大学病院 中央臨床検査部 宮崎 渚
- 2 疾患解説
講師: 浅香山病院 中央臨床検査室 笠原 詩織

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室
※講師、会場の都合上、日程変更する場合があります。
当日は大臨技HPで 変更の有無を必ず御確認ください。

参加費 会員(オブザーバー)600円
非会員(他府県会員の方も含む)/1,000円(1回につき)
※会費はお釣りがいらぬようご準備ください。

連絡先 市立吹田市民病院 臨床検査部 吉川 慎一
E-mail: suitakensahematology@gmail.com

日臨技申請事業 輸血検査部門 輸血研修会 I

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

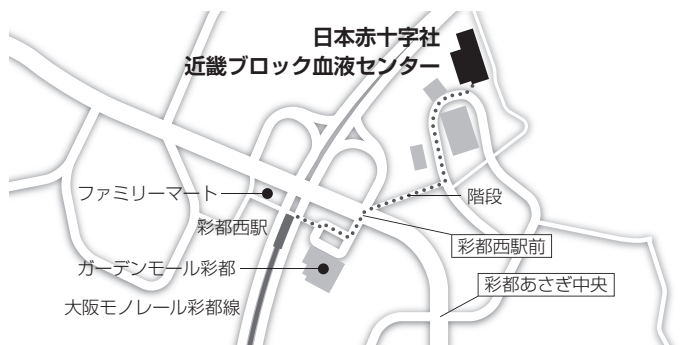
『高頻度抗原に対する抗体を保有する症例』について、病院側・血液センター側、それぞれの対応を聞いてみませんか?
また、同時になかなか見ることのできない血液センターの施設見学も企画しましたので、みなさんふるってご参加ください。

日時 2019年12月7日(土) 14:30~17:30
(受付14:00~)

会場 日本赤十字社 近畿ブロック血液センター 4階会議室
〒567-0085大阪府茨木市彩都あさぎ七丁目5番17号

参加費 会員500円 非会員1,000円(予定)

連絡先 大阪府済生会中津病院 検査技術部 深田 恵利奈
E-mail: yuketsu_osaka@yahoo.co.jp



彩都西駅から徒歩約10分。途中、114段の階段があります。

Theme 高頻度抗原に対する抗体についての対応

- 1 高頻度抗原に対する抗体保有症例
講師: 近畿大学病院 金光 靖
- 2 血液センターでの高頻度抗原に対する抗体検査について
講師: 近畿ブロック血液センター 奥田 久実子
- 3 近畿ブロック血液センター内の見学(希望者)

検体管理システム部門 特別講演会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

昨年度に続き、本年度も採血に関する特別講演会第2弾を企画しました。今回は前回の内容をベースに、新たに「患者目線の接遇」や「血管迷走神経反射(VVR)の対処法」の内容を取り入れました。
また、「採血で使える英会話」もご紹介します。採血業務初心者の方はもちろん、ベテランの方も知識の整理に是非お役立てください。皆様のご参加をお待ちしております。

Theme 採血業務の不安を解消しよう! ~正しい採血と安全な採血~

- 1 安全な採血のポイント
講師: 大阪医科大学附属病院 中央検査部 亀井 綾子
- 2 検査結果に影響を与える採血・検体の取り扱い
講師: 大阪医科大学附属病院 中央検査部 関 昌尚

日時 2019年12月7日(土) 14:00~17:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室
(map:P2参照)

参加費 会員500円 非会員1,000円

連絡先 大阪医科大学附属病院 中央検査部 関 昌尚
E-mail: kns068@osaka-med.ac.jp

大臨技 一般検査フォーラム

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

今回の大臨技一般検査フォーラムは、「一般検査を多角的に学ぼう!」をテーマに、様々な観点から一般検査を学んでいきます。

午前中は、身近な症例を一緒に考えます。午後からは、腎臓内科医のお立場から尿検査をどのように見ておられるのかを、大阪急性期・総合医療センター 腎臓・高血圧内科 部長 上田 仁康 医師よりご講演いただきます。その後は、藤田 拓司 技師によるトピックスを交えた寄生虫のお話を予定しております。最後に、通常よく見かける成分からマレな成分までのスライドカンファレンスを行います。今の実力を確認してみませんか?

皆さまのご参加をお待ちしています。

日時 2020年1月26日(日) 10:00~16:30

会場 関西医科大学総合医療センター
南館 2階臨床講堂

参加費 会員(賛助・申請中を含む)1,000円
非会員 2,000円

連絡先 株式会社エスアールエル 検査本部 検査統括部
堺咲花病院 吉永 治代
E-mail: osaka_ippan@yahoo.co.jp

共催 シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社

Theme 「一般検査を多角的に学ぼう!」

I 10:00~12:00 「症例から学ぼう!」
講師: 大臨技一般検査部門委員

II 12:15~12:35 ランチョンセミナー
「統合型尿分析システム Atellica1500
の運用例のご紹介」
講師: シーメンスヘルスケア・
ダイアグノスティクス株式会社
小谷 嘉彦

III 13:00~14:00 教育講演
「腎臓内科医の尿検査の見かた」
～尿検査から病気が見える～
講師: 大阪急性期・総合医療センター
腎臓・高血圧内科 部長 上田 仁康

IV 14:00~15:00 「寄生虫を学ぼう!」
講師: 株式会社ファルコバイオシステムズ
藤田 拓司

V 15:15~16:30 「スライドカンファレンスから学ぼう!」
講師: 大臨技一般検査部門委員



募集
要項
事前
申込制

定 員 100名

申込み受付期間 2019年12月2日(月)~2020年1月17日(金) *定員になり次第終了します。

申込み方法 下記URLの申込みフォームにて必要事項をご入力ください。

申込URL <http://goo.gl/forms/ndMqP9DOJi>

記載内容 ①氏名 ②施設名 ③施設住所 ④電話番号 ⑤メールアドレス
⑥会員番号・会員区分(会員証のある方のみ、日臨技・大臨技などの所属を記載)

※ 申込受付期間外の登録は無効とします。

※ お申込み後、土日を除き2~3日中に確認メールをお送りいたします。

※ 携帯メールは基本的に不可とします。ただしE-メールを受信可能な場合のみ可能とします。

※ 施設内での複数名受講は可能ですが、参加者が多数の場合は、調整をお願いする場合がありますのでご了承ください。



令和元年度 日臨技近畿支部研修会「臨床化学実技研修会」



「酵素活性を理解する ～ALP、LDのJSCC法からIFCC法へ～」

主 催：日本臨床衛生検査技師会 実務担当技師会：福井県臨床検査技師会

日時 2020年2月11日(火・祝日) 9:00～ 17:00

【申込み期間】 2020年1月13日(月)～1月31日(金)

会場 京都保健衛生専門学校

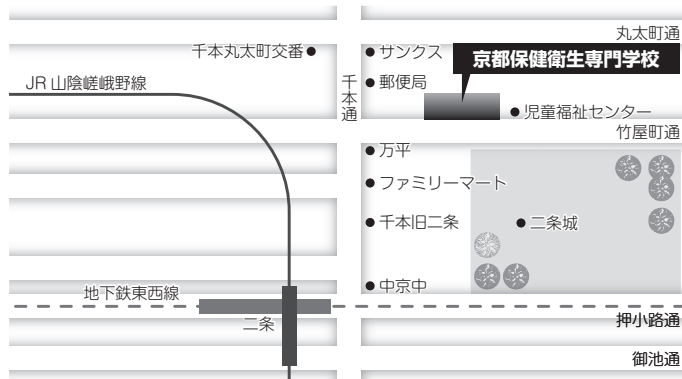
【申込み方法】 日臨技会員の方
日臨技ホームページの会員専用サイト(事前参加登録)からお申込みください。

受講料 日臨技会員：4,000円 非会員：8,000円

※詳細は大臨技ホームページをご参照ください。

スケジュール

- 9:30 開講式／オリエンテーション
- 9:40 講演 『酵素活性の基礎』(活性値計算も含む)
講師 藤本 一満(倉敷芸術科学大学 准教授)
- 10:45 実技実習
試薬調製(ALP試薬のJSCC処方とIFCC処方)
- 12:30 ランチョンセミナー
『ALPとLD試薬のIFCC法への移行について』
- 13:30 実技実習
検体測定(ALP試薬のJSCC法とIFCC法の比較)
- 16:00 ディスカッション・まとめ
- 16:45 閉講式(修了証書授与)



学術部 病理細胞検査部門からのお知らせ

日臨技申請事業 第34回 大阪病理技術研究会 一般演題募集のお知らせ

今年度は2020年2月23日(日)に住友病院講堂にて開催を予定しています。つきましては一般演題を募集したいと思います。病理、細胞診検査に関わることならなんでもOKです。普段の業務において工夫されていること、取り組んでおられること、試薬や機器の使用経験、研究発表などふるってご応募ください。

発表時間は20分程度を予定しておりますが、個別に対応可能です。他府県の日臨技会員の方もご応募いただけます。右記アドレスまたはお電話でご連絡をよろしくお願い申し上げます。

申込み期限 2019年12月8日(日)まで

連絡先

堺市立総合医療センター 臨床検査技術科 佐々木 伸也
E-mail: shinya32@msn.com
T E L : 072-272-1199

お知らせ

参加費について

各事業における会員の定義を以下に示します。

1. 日臨技事業(近畿支部研修会も含む):日臨技会員であること。
2. 大臨技事業:大臨技会員(賛助会員含む)であること。 ※他都道府県会員は非会員扱い
3. 日臨技申請事業:日臨技会員または大臨技会員であること。

また、大臨技事業において以下の特例を認めます。

- 1) 大臨技登録学生(OEMS):1,000円未満の事業は参加費を免除する。
- 2) OEMSで大臨技に新入会した1年目の会員:1000円以下の事業は参加費を免除する。
- 3) 大臨技入会申請中は会員扱いとする。

※会費振込み時の受領証が領収書の提示が必要(日臨技にも入会している方はWEBからの発行が可能)

上記に該当しない場合もしくは会員証忘れは非会員扱いとなりますのでご了承ください。

「第9回 腹部エコー実技研修会」のご案内

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

毎年ご好評いただいておりますエコー実技の第三弾、腹部エコー実技研修会を開催いたします。今年は昨年大好評であった内容を継続しつつ、アンケートの要望も加味した内容となっております。腹部エコー検査の担当となり勉強を始めて間もない方、すでに検査をおこなっているが自信が持てない方などを対象とした実技集中コースとベーシックコース、標準レベルのスクリーニングから、さらに見落としの少ない走査方法を身に付けたい方のためのスキルアップコース、すべての講義を聴講し、超音波画像の読影の仕方をしっかりと身に付けたい講義集中コースの4コースを設けました。すべてのコースが充実しており、参加者が満足していただける内容です。

本研修会は、どの研修会よりも受講者の皆様に少しでも長くプローブを持っていただけることをモットーとしております。基本のスキニングを習得したい初心者から、自施設に指導者がいないので自信が持てないという経験者まで、少人数制ですので安心してご参加ください。経験豊富な講師陣がプローブ走査のポイントから超音波診断の考え方でしっかりと実技研修&講義をさせていただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時 2020年1月12日(日) 9:20~17:00 会 場 大阪府医師協同組合(大阪市中央区上本町西3丁目1番5号)

内 容	時間/コース	実技集中コース (初心者~初級者 対象)	ベーシックコース (初心者~初級者 対象)	スキルアップコース (初級者~中級者 対象)	講義集中コース (初心者~中級者 対象)
	9:00~ 9:20	受付			
	9:20~ 9:25 (5分)	開会・オリエンテーション			
	9:25~ 9:35 (10分)	移動・休憩	休憩	移動・休憩	休憩
	9:35~ 11:05 (90分)	実技講習① (4~5名/1台)	講義B① 「解剖を考えて描出する!! 胆道編」 講義B② 「解剖を考えて描出する!! 脾臓編」	実技講習① (3~4名/1台) 「急性腹症の 観察のポイント」 消化管・胆道・脾臓・腎尿路	講義B① 「解剖を考えて描出する!! 胆道編」 講義B② 「解剖を考えて描出する!! 脾臓編」
	11:05~ 11:20 (15分)	移動・休憩	休憩	移動・休憩	休憩
	11:20~ 12:50 (90分)	実技講習② (4~5名/1台)	実技講習① (3~4名/1台) 「胆道・脾臓を中心に」	講義S① 「脾腫瘍はここを診る」 講義S② 「閉塞性黄疸、USで診る!!」	講義S① 「脾腫瘍はここを診る」 講義S② 「閉塞性黄疸、USで診る!!」
	12:50~ 13:40 (50分)	昼食			
	13:40~ 15:10 (90分)	実技講習③ (4~5名/1台)	講義B③ 「解剖を考えて描出する!! 肝臓・脾臓編」 講義B④ 「解剖を考えて描出する!! 腎臓編」	実技講習② (3~4名/1台) 「描出困難な部位を学ぼう!!」 脾臓・下部胆管・肝横隔膜下 胃噴門部~十二指腸水平部	講義B③ 「解剖を考えて描出する!! 肝臓・脾臓編」 講義B④ 「解剖を考えて描出する!! 腎臓編」
	15:10~ 15:30 (15分)	休憩	移動・休憩	移動・休憩	休憩
	15:30~ 17:00 (90分)	実技講習④ (4~5名/1台)	実技講習② (3~4名/1台) 「肝臓・腎臓・脾臓を中心に」	講義S③ 「押さえておきたい腎疾患」 講義S④ 「急性腹症、見逃しては ならないポイント!!」	講義S③ 「押さえておきたい腎疾患」 講義S④ 「急性腹症、見逃しては ならないポイント!!」
	17:00~	閉会・解散			

募集人員	100名(実技集中コース20名、ベーシックコース30名、スキルアップコース30名、講義集中コース20名)
参加資格	臨床検査技師、医師、放射線技師、他、医療従事者で腹部エコーを勉強したい方ならどなたでも参加できます
参加費	全コース一律 昼食代込み 会員12,000円・非会員15,000円 ※実技集中コースにはテキストはありません(希望者への販売は行います。) *会員とは、大阪府臨床検査技師会に所属している技師 非会員とは、大阪府臨床検査技師会に所属していない技師および他職種の方(大阪府以外の他府県技師会の会員は非会員となります)
応募期間	2019年12月1日(日)~12月13日(金) 12月1日以前の申込みに関しては受付いたしません
申込み要項	以下の項目を全て記入のうえ、メールにて下記アドレスへ申込みください 1.希望コース 2.氏名 3.カナ氏名 4.年齢 5.性別 6.職種 7.施設名 8.部署名 9.施設住所 10.施設電話番号 11.緊急時連絡用携帯アドレス 12.会員or非会員 13.大臨技会員番号(会員のみのみ) 14.日臨技所属の有無 15.経験年数 16.あなたご自身の1ヶ月の検査件数(概算で結構です)***原則、メールの返信は申込み時のアドレスに返信します
申込先	seiribukai@gmail.com 1メール1名でお願いします(同じメールアドレスを数回利用するのは可能です)
主 催	大阪府臨床検査技師会 学術部 生理検査部門 問合せ先:西宮渡辺心臓脳・血管センター 川崎 俊博(kawasaki4552@gmail.com)

一部のプログラムが変更になる可能性があります。最終確認は大臨技ニュース12月号または大臨技HP(11月下旬掲載予定)でご確認ください

第4回 大臨技医学検査学会

Thema

己を知り、己を拓く

評価点
専門教科
30点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

会期 2020年2月1日(土)～2月2日(日)
会場 千里ライフサイエンスセンター
参加費 5,000円(会員) 8,000円(非会員)
連絡先 第4回大臨技医学検査学会事務局
E-mail: 4thcomt@oamt.jp

開催まであと2ヶ月に迫ってきました！

企画内容を簡単にですが公開します！！詳細は、決定次第ホームページに公開しますのでご確認ください。

*同時開催の生物試料年次学術集会会場と、大臨技医学検査学会の会場はそのまま行き来が可能です。(お得！)

大臨技・日臨技会員と生物試料分析科学会の受付は別となり、生物試料分析化学会の抄録は購入可能です(予定)。



大臨技医学検査学会特別企画

- 2月1日(土)
- ◇ シンポジウム(9:30～11:00)
「急増する梅毒にせまる！」
1. 検査結果の読み方
2. 梅毒診療ガイド改訂と最新の梅毒事情
3. 梅毒と感染症 -行政の立場から-
 - ◇ 教育セミナー(13:20-14:50)
「肝疾患へのアプローチ」
1. 画像からみる肝疾患
2. 検体検査からみる肝疾患
3. 治療と治療後検査
 - ◇ ワークショップ(15:00～16:50)
「当直時のピットフォール
～知っておかなければならない当直のこと～」
1. 生化学
2. 血液・止血
3. 輸血
4. 一般 -髄液を中心に-
5. ロールプレイ
- 2月2日(日)
- ◇ 教育セミナー(9:00～10:00)
「臨床検査技師としてのキャリアアップ！」
1. “エクセルデータベース トリビア”
2. “チャレンジ国際学会！”(現地のグルメと病院見学)
 - ◇ スライドカンファレンス(10:00～10:55)
「己を知る！ ～症例クイズ～」
 - ◇ 特別講演(11:00～11:50)
「己を拓く！～おさえておきたい！
免疫チェックポイント阻害剤とirAE～」
 - ◇ 症例カンファレンス(13:00～14:00)
「RCPC」
1. ホームページ、抄録集などにてデータ提示
2. (1日目 9:00～16:00)
展示会場にて症例の解説スライドを上映
(もしくはポスター掲示)
3. 口演にて解説
 - ◇ ハンズオンセミナー(10:00～15:00)
「神経生理(脳波・神経伝導速度)」
ミニ講義+実技レクチャー
 - ◇ 府民公開講座
「世界初の最先端技術『N-NOSE』
～1滴のおしっこで手軽にできるがん検査～」

なまだい！コラボレーション企画

- ◇ 特別企画
「徹底討論！なんでそれなん？-HbA1c編-」
・ HPLC法の素敵な部分と酵素法のチャームポイント
・ 酵素法の素敵な部分と免疫法のチャームポイント
・ 免疫法の素敵な部分とHPLC法のチャームポイント
- ◇ 特別企画
「血栓の存在を、凝固検査と画像検査から観る」
・ 血栓・塞栓症の原因とその機序・バイオマーカー
・ 血栓・塞栓症の画像診断

生物試料分析化学会年次学術集会企画

- ◇ 30周年記念式典「30年の歴史を拓く」
- ◇ 特別講演① 「腸内環境に基づく層化別医療・ヘルスケアの必要性」
- ◇ 特別講演② 「ドーピング検査における最近の動向と今後の展望」
- ◇ 教育講演① 「がん遺伝子パネル検査の実装～現状と今後の展開～」
- ◇ 教育講演② 「血管迷走神経反射(VVR)への初期対応」
- ◇ 教育講演③ 「臨床検査技師の職域拡大 -食品安全の視点から問う」
- ◇ ワークショップ「遺伝子検査と検体検査の接点」
・ 感染症検査分野の遺伝子検査
・ 血液検査分野の遺伝子検査
・ 病理検査分野の遺伝子検査
- ◇ 日本臨床検査自動化学会POC委員会との合同企画
「コテコテの救急医療」
・ ドラマに出てこない臨床検査技師
～診断を支えるPOCT～
・ テレビドラマよりもロマンティック
～だから救急医療はおもしろいんよ～



ボランティアスタッフ募集!!

当日スタッフ 大、大、大、大募集！ 両日併せて60人募集！

今年も大臨技医学検査学会では、当日ボランティアスタッフを募集します。1日だけでも、両日ともでも構いません。同僚、ご友人、先輩、後輩 みんなでたくさんのご応募をお願いします。

【募集要項】

- ・ 交通費支給あり
- ・ 内容は様々ですが、受付業務や、各企画のアナウンス係、照明係、クローカー係など。
- ・ あの著名な先生とお話しできる大チャンス！
- ・ 両日とも、集合時刻 8:00、解散時刻 17:00 の予定です(場合により短縮される可能性あり)
- ・ 応募は以下のQRコードからメールフォームをひらき、ご応募ください。



☆応募メ切 2019年12月20日(金)

先日、大阪国際がんセンターでの実習の半分が終了しました。病院実習では多くのことを学ばせていただきました。病院実習で感じたこと考えたことを書きたいと思います。

まず、初日に採血実習をさせていただきました。採血室はとても広く、患者さんの動線を考えた設計になっていました。採血する際の採血管不足を防ぐためバーコード管理されており1つでも足りないと患者さんと呼ぶことができないシステムで検体不足というインシデントを未然に防いでいました。また、高齢の方や化学療法中で血管の出にくい方が多い為、通常の針の3倍程度の値段で設計が少し異なるものを使用していました。これについて、技師さんは”同じ値段なら上手く採血できずに何度も患者さんに痛い思いをさせるなら一発で抜いてあげる方が患者さんのためでしょう”と仰っており患者さん第一の医療だと感動しました。それだけでなく、追加検査や当直の方がわかりやすいよう採血管すべてに番号が振られており、口頭でのオーダーでも間違えにくいような工夫がなされていました。

次に、一般検査実習をさせていただきました。主に尿検査を行っており毎日膨大な量の検体をほぼ1人で捌いておられました。尿定性は自動化でしたが、沈渣はフローサイトメトリーと用手法どちらも行い、精度を管理されていました。細胞の判定においてどこの部署でも言えることですが、教科書に載っているような典型的な細胞はほとんど存在せず、変形しているものも多いため判定が難しかったです。それぞれについて説明もしていただきましたがすぐに理解できるほど甘いものではなく奥が深いと感じました。

3か所目は、中央検査室で生化学と血液の実習をさせていただきました。生化学実習では主に検体を自動分析器にかけるまでの検体の処理を手伝させていただきました。

た。凝固促進剤を用いているが凝固が遅いもの、遠心後血清分離材を貫いているものなど様々な性状のものが存在しました。血液検査では、フローサイトメトリーによるリンパ球分類および血球区分を教えていただき、血算やHt値・凝固能測定もさせていただきました。実習生用に典型像が見えたスライドガラスなども用意してくださり、それぞれの血球についての理解が深まりました。

4か所目は、病理検査実習をさせていただきました。病理医の方に臓器切り出しの説明をしていただき、手術臓器近辺のリンパ節の切り出しや模擬検体を用いた包埋作業および薄切、HE染色の実習をさせていただきました。薄切は、他の臓器もさせていただきました。細胞診用のスライドや教育用パワーポイントを用いて病理・細胞診の知識を深めました。また、迅速検査の現場も見学させていただきました、そこでも丁寧に1検体ごとに解説してくださりました。その後、実際に細胞診スクリーニング後の検体を模擬判定させていただきましたが見なければならぬポイントが検体により異なりとても難しかったです。

病院実習に行くまでは、”正直、大学での実習とさほど変わらないだろう”と思っていましたが全く異なり、責任感や検査への誠意が試されると感じました。直接患者さんに関わることは少ないですが検体や臓器の一部など患者さんへ間接的に触れ合う為”命”と関わっているという意識を常に抱いて検査に当たらなければならないと考えました。

私は、患者さんや家族の方々、技師さんや多くの関係者の方のご協力で実習をさせていただいています。残り半分の実習期間も感謝の気持ちを忘れず、精一杯実習に取り組みたいと思います。この1ヶ月間実習させていただいた皆様には感謝申し上げます。

森ノ宮医療大学3年生 田中 涼海

2019年9月21日(土)、今年度も徳永先生をお迎えして手話講演会～医療現場で必要な手話～(会場 日本医療学院専門学校)を開催しました。当日は、会場校学生(61名)を含め82名の参加があり、徳永先生の和やかな講演により医療現場での色々な場面の手話を学ぶことができました。



今回、初めて手話を学びました。医療従事者を目指すうえで、とても良い経験になりました。挨拶や日常使用するような手話は、想像して

いたよりも簡単で、二時間の講演の中で、数多く覚えることができました。

採血や検査に関することは、簡単なイラストや文字による説明が一般的です。しかし、それだけでは耳の不自由な方にとっては不十分です。肺活量測定など被験者の協力が必要な検査では、タイミングが合わず、良い結果を得られない場合があります。臨床検査技師として働く際には手話の重要性を理解し、活用していければと感じました。

今後、電子機器やAIが発達して、どのような方でも、簡単に会話が成立する世の中になっていくと予想されます。しかし、手話はそれらと違って、ただ会話を成立させるだけではなく、心のこもった思いやりあるコミュニケーションなのだと感じる事ができました。

日本医療学院専門学校3年 北田 弦土

私は高校生の時に介護福祉士国家資格取得に向けて勉強していたため、高齢者や障害のある方と関わる機会が多くありました。そのなかで難聴の方と接することもあり、手話講習を受講し、手話検定を取得しました。

受講する前は手話のスピードがとても速く、難しそうだというイメージがありました。やはり初めは覚えることが多く大変でしたが、手話は普段の身振り手振りから関連していることが多く、意味を組み合わせたりすると覚えやすかったです。

今回の講演を受講し、初めて知る手話もありましたが、意味から考えることで理解することができました。一緒に受講した友人の中には難しかったと言っている人もいました。その難しさを超え、できるようになると楽しくなります。何よりも難聴の方と手話を通して会話できたときは、とても嬉しくもっと学びたいと思いました。

臨床検査技師で手話ができる方は少ないと思います。私もまだ勉強を始めたばかりですが、学んだことを実践し、手話を通して患者さんに安心して検査を受けていただけるようになりたいです。

日本医療学院専門学校3年 山崎 遥奈

開催行事予告編

詳細は次号に掲載いたします。

事業名/日時・会場	内容	評価点	参加費
多職種公開講座 第11回 中央地区地域オープンセミナー 2020年1月19日（日） 9:30～12:00 大阪市立大学医学部学舎 4階中会議室 1	臨床検査技師が学びたい放射線領域の画像診断シリーズ 第6弾 「CT・MRIの画像のみかた：普段よく出会う疾患を中心に」	基礎-20	500円（一律）
日臨技申請事業 輸血検査部門 輸血研修会Ⅱ 2020年1月19日（日） 14:30～17:30 大阪医科大学附属看護学部 看護学科講堂	「こんな時どうする？」 症例検討、臨床からの問合せなど	専門-20	会員500円 非会員1,000円

大臨技理事会報告 Executive board report

2019年度 第8回(令和元年10月10日)開催分

1. 令和2年の新年互例会開催の概要について協議した。
2. 日臨技災害派遣技師研修会に参加する受講者の人選を行った。
3. 各部事業報告を検証した。

大臨技事務局からのお知らせ

■ 2020年度「年会費」納入について

- ※ 日臨技・大臨技の両方に入会されている方と、大臨技のみ会員より日臨技にも入会される方は、日臨技ホームページを参照ください。または、日臨技へお問合せのうえ、ご対応ください。
- ※ 大臨技のみに入会されている方
大臨技年会費5,000円を下記指定口座のいずれかへお振込みください。通信欄には必ず会員氏名と会員番号を記載してください。

* ゆうちょ銀行（金融機関コード:9900） * 三菱UFJ銀行（金融機関コード:0005）	・ 記号番号での振込先 … 口座番号:00950-1-1021 ・ 店名での振込先 … 店名:〇九九 店番:099 当座口座番号:0001021 ・ 支店名:阿倍野橋西 店番:555 普通口座番号:1074815
振込先口座名:公益社団法人 大阪府臨床検査技師会	

- ※ 2020年3月31日までに会費を納入されました2020年度大臨技会員証を4月末頃に発送いたします。4月以降に納入された場合は7月末頃に発送いたします。詳細は、大臨技ホームページを参照ください。
- ※ 自宅および勤務先施設の住所が大阪府外の方（重複会員）
他府県技師会と大臨技の両方に入会する事が必須です。詳細は、当会事務所までお問合わせください。

■ 2019年度大臨技会員証について

- *第1回目は4月26日、第2回目は7月19日に発送いたしました。
- *第3回目の発送（7月～9月末迄に年会費を納入された方）は、10月23日に発送いたしました。
- *10月以降に会費を納入された方、新・再入会された方には「会員登録証明書」を会員証の代わりとして発行いたします。

■ 下記の内容については大臨技ホームページの「入会・退会・会員情報変更」を参照ください。

- ・会員情報の変更について
- ・施設情報登録・変更等の申請について
- ・会員証の再発行について
- ・臨床検査技師免許証番号届出書（臨床検査技師免許申請中の新入会員の方）について
- ・退会申請について

質問・ご不明な点がございましたら、当会事務所までご連絡ください。

令和2年 新年互礼会のご案内

事前
申込み制

平素は公益社団法人大阪府臨床検査技師会の活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。
さて、新春を祝し、会員相互の交流と親睦を目的に下記日程にて新年互礼会を開催いたします。
大阪府臨床検査技師会は会員一人ひとりの力で支えられています。
多数の会員の方々にご参加いただきますようよろしくお願い申し上げます。

日時 令和2年1月12日(日) 14:00~16:00
(受付13:30~)

会費 5,000円

会場 アートホテル大阪ベイトワール 4階
「アートグランドボールルーム」
大阪府大阪市港区弁天1-2-1
TEL. 06-6577-1111 (代)
JR大阪環状線・大阪メトロ中央線「弁天町」駅直結

申込み方法 FAXまたはメールで下記事項を記載のうえ、お申込みください。
①氏名 ②会員番号 ③施設名
④連絡先 施設または自宅の電話番号、メールアドレス

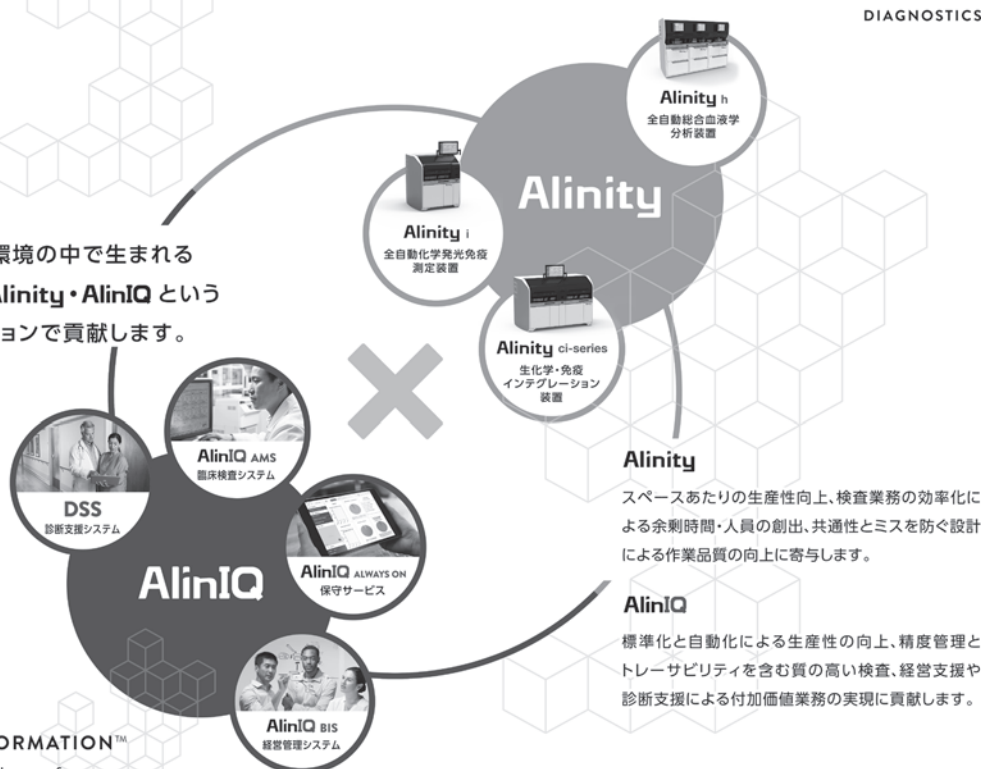
**申込み先
お問い合わせ先** 大阪府臨床検査技師会 事務所
〒543-0018 大阪市天王寺区空清町8-33
大阪府医師協同組合東館4階
TEL: 06-6763-5652
FAX: 06-6763-5653
Mail: office@osaka-amt.or.jp

申込み締切日 令和元年12月20日(金) まで

※申込み方法の詳細は大臨技ホームページをご覧ください。



変化し続ける医療環境の中で生まれる
お客様の課題に、Alinity・AlinIQ という
トータルソリューションで貢献します。



CHOOSE TRANSFORMATION™
Achieve measurably better healthcare performance
www.abbott.co.jp

〒108-6305 東京都港区三田3-5-27住友不動産三田ツインビル西館
TEL:03-4555-1000 © Abbott Japan Co., Ltd. 2018

販売名: Alinity i システム 医療機器届出番号: 12B1X00001000032
Alinity, AlinIQはアボット・ラボラトリーズが所有する登録商標です。

販売名: Alinity h システム 医療機器届出番号: 12B1X00001000033

201810036

皆様のご意見、情報等お待ちしております。
FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp
郵送の場合は大臨技事務所までご送付ください。

令和2年1月号の原稿メ切は**11月28日(木)**、令和2年2月号は**12月30日(月)**です。